

平成27年度 第2回応用セラミックス研究所教授会議事要録

日 時 平成27年5月20日(水) 午前10時00分～午前11時15分
場 所 応用セラミックス研究所 1階会議室
出席者 若井所長, 笠井, 神谷, 伊藤, 原, 真島, 佐々木, 川路, 河野, 大場, 山田
谷山, 鎌田, 笹川, 中村, 松下, 篠原, 佐藤, 寒野, 吉敷, 阿藤, 須崎の各教員
定足数の確認 現在員25名, 公務欠席3名, 定足基礎数22名, 定足数15名, 出席者22名で成立

配布資料

- 平成27年度第1回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)
- 平成27年度応用セラミックス研究所教授会【書面審議】議事要録(案)
- 1. 平成27年度予算(当初)配分(案)
- 2. 客員研究員受入れ調書
- 3. 平成27年度学術講演講師
- 4. 凍結期間中の教員選考の取扱い
- 5. 平成28年度以降の電子ジャーナル等購読経費の負担試算案について
- 6. 第3期中期目標・中期計画素案(原案)(H27.5.8版)について
- 7. 最新の研究紹介(部局ローテーション)
- 8. 平成27年度第2回応用セラミックス研究所企画運営委員会議事要録(案)
- 9. 平成27年度第2回応セラ研安全衛生委員会・第2回応セラ研ブロック安全衛生委員会議事要録(案)
- 10. 第111回応用セラミックス研究所共同利用・研究支援室会議議事要録(案)

席上配付資料: 平成27年度客員研究部門(外国人)教授候補者の履歴・業績一覧

○議事に先立ち, 外国人特別研究員のLee Burton氏から挨拶があった。

議事要録の確認

平成27年度第1回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)及び書面審議議事要録(案)を承認した。

議 事

○審議事項

1. 平成27年度客員研究部門(外国人)教授候補者の選考について
若井所長から, 客員研究部門等の教員選考にあたっては, 選考委員会からの報告を受けた教授会は, 原則として投票により可否を決定するものとなっているが, 応セラ研の慣例により, 投票は行わず, 本会議の審議・承認をもって可否を議決したい旨説明し, 了承を得た。引き続き, 席上配布資料に基づき, 平成27年度客員研究部門(外国人)教授候補者について説明があり, 審議の結果, これを承認した。
2. 平成27年度予算(当初)配分(案)について
若井所長から, 資料1に基づき, 平成27年度の当初予算(研究経費)が平成26年度と比較し, 減少している要因等の説明及び, 平成27年度の当初配分案について説明があり, 審議の結果, これを承認した。なお, 昨年度に引き続き, 今年度においても, 予算の計画的執行について協力願いたいとの発言があった。

3. 客員研究員の受入れについて

若井所長から、資料2に基づき、客員研究員の受入れ1件について説明の後、受入教員の佐藤准教授から補足説明があり、審議の結果、これを承認した。

○報告事項

1. 学術講演講師について

若井所長から、資料3に基づき、学術講演講師9名について報告があった。

2. 凍結期間中の教員選考の取扱いについて

若井所長から、資料4に基づき、平成27年4月1日以降も当面教員選考を引き続き凍結する方針である旨、今後の教員選考手続きの流れについて説明があった。なお、新たに教員選考を開始したい場合で、特に非常勤職員の選考結果については、指定様式以外にも選考結果について説明できる資料を添付すること。また、資料に記載されたスケジュールは、あくまでも新たに設置される「学院」に関するスケジュールである為、各研究所の新体制として現在検討中の「科学技術創成研究院」については、検討の進捗状況により、あらためて決定される予定である旨、補足説明があった。

○諸会議報告

若井所長から、諸会議報告については所内のホームページに掲載しており、事前に確認していると思うので、質問があればこの場で受ける旨の発言があり、以下の事項について報告があった。

1. 部局長等会議（4/17、5/8）

1) 平成28年度以降の電子ジャーナル等購読経費の負担試算案について

・東工大の電子ジャーナル等購読経費は年々上昇しているが、為替レートの変動や消費税がアップの影響で、平成27年度と比較し、平成28年度の契約金額が9,300万円増額となるが、大学の運営費交付金が財政難であることから、増額分の負担は部局負担を依頼された旨説明があった。次いで、部局負担の案として提示された3つの案の説明があり、6月5日の部局長等会議までに部局からの意見を提出する必要があるため、意見等がある場合は、近日中に所長宛にメールで連絡をいただきたいとの依頼があった。

2) Windows XP上で発生したWebサイトの改ざん及びPCの一時的な紛失について

・研究室の棚に放置していたXP搭載のPCでウェブサイトを改竄された事例、及び空港でPCを置き忘れた事例が発生した旨の説明があり、XPはサポートが終了しているので使用しないこと、また、PCには必ずパスワードを掛けるよう、あらためて注意喚起があった。

3) 任期制及び年俸制の教員の評価項目について

・全学共通の物差しをつくるため、評価項目のアンケートを各部局に行ったが、項目を増やしたいという希望が多かった。

4) 外国人研究者等の教育環境整備のための協力依頼について

・一斉メールの本文は日英併記。特に重要メールの場合は[V I] (Very Important) を付ける。

2. 教育研究評議会（5/8）

1) 第3期中期目標・中期計画素案（原案）について

・資料6に基づき、第3期中期目標・中期計画素案のうち、特に応セラ研に該当する項目として、「研究センター等の組織・機能再編・集約等の見直し」、「共同利用・共同研究拠点の機能強化」等について概要説明があった。

2) 国立大学法人東京工業大学受託研究員取扱要項の一部改正について

- ・年度を超える研究員の受入れを可能とすること、及び委託の中止等があった場合に研究料の一部返還を可能とするための改正。

3. 5部局長懇談会（5／8）

1) 地元自治会との懇談会の開催について

- ・資料7に基づき、8月20日の地元との懇談会で最新の研究紹介を行うが、今年度はローテーションにより応セラ研が担当となるため、説明者を募ったところ、笠井教授から引き受けていただける旨の発言があり、笠井教授に当日の研究紹介を依頼することとした。

2) ペリパトス文庫も利用状況及び支援について

3) 大学会館2階食堂の要望について

4) 4月16日に発生した中水断水について

4. 5研究所長懇談会（5／8）

※特に報告事項なし。

5. 企画運営委員会（4／7）

若井所長から、資料8に基づき、以下の事項について説明報告があった。

1) 教員選考委員会の設置について

- 助教の選考委員会設置依頼が3件提出されたが、教授・准教授・講師のみではなく、助教も選考は凍結中であるため、解除され次第、学長に協議依頼する予定である旨、説明があった。

6. 応用セラミックス研究所安全衛生委員会・応用セラミックス研究所ブロック安全衛生委員会（5／13）

若井所長から、資料9に基づき、以下の事項について説明報告があった。

1) 特殊健康診断（放射線）受信対象者の再確認について

- ・X線装置のみを利用する者は「C区分」となり、受信は不要なため、各研究室において区分を確認のうえ、適切な受診を所属学生へ指導していただきたいとの依頼があった。

2) 平成27年度緑区自衛消防隊操作法技術訓練会参加について

- ・訓練会の参加は、前年度に火災発生等のあった研究室に参加依頼している旨、説明があった。

3) 実験系廃棄物の一般廃棄物への混入に関する注意喚起について

4) 労働基準監督署に事前届出等が必要な機器の設置（移設・廃止）について

5) 産業医の職場巡視における指摘事項とその対策について

6) ごみと資源物の分け方・出し方について

7. 共同利用・研究支援室会議（5／7）

笠井支援室長から、資料10に基づき、以下の事項について説明報告があった。

1) 共同利用研究採択通知の発送について

2) 春のニューズレターの発行について

- 3) 研究所パンフレットの発行について
- 4) R3棟会議室Webカメラ設置について
- 5) 2015年応用セラミックス研究所学術賞について
- 6) 共同利用・共同研究拠点期末評価調書について
- 7) 学術講演講師の募集について
- 8) 平成26年度共同利用報告書の発行準備について

8. その他

- 1) R3-C棟入口のテンキー交換について

若井所長から、R3-C棟入口のテンキーを交換した旨説明があり、暗証番号の報告があった。

- 2) 松下先生から異動の挨拶

6月1日付で大学院理工学研究科物質科学専攻（工系）へ異動する松下准教授から挨拶があった。